

【機械・ロボット科3年】ワイヤー放電加工実習



令和3年11月、機械・ロボット科3年生の実習において、ワイヤー放電加工機を使用した金属加工を行っています。

自分のイニシャルをNCデータ化し、放電加工機にインポートして鋼板を加工しました。

ワイヤー放電加工機は、絶縁性を有する液体の中で電極（ワイヤー）と加工物の間にアークを発生させ、その熱を利用して工作物を溶融・除去する加工機で、導電体であればどんなに硬くても高精度で複雑な加工が可能です。

厚板の場合や高精度が必要な試作品や金型の製作にはワイヤー放電加工機が適しています。